



あかしの社会福祉

No.93 2017. 3
 編集・発行
 社会福祉法人
明石市社会福祉協議会
 〒673-0037 明石市貴崎1丁目5番13号
 市立総合福祉センター内
 ☎(078)924-9105
 http://www.akashi-shakyo.jp

明石市社会福祉協議会

検索



赤い羽根共同募金70周年ポスターの掲示にご協力いただき、ありがとうございました。

昨年は、赤い羽根共同募金が始まって70年の節目の年でした。明石市共同募金委員会では、啓発用のオリジナルポスターを作成し、市内各所に掲示の依頼をさせていただいたところ、自治会掲示板や店舗、駅構内、ご自宅の壁など、448か所に480枚を掲示していただきました。

また、自治会や民生児童委員、市民のみなさまのご協力をいただき、昨年12月までに約1,840万円の募金を集めることができました。お預かりした募金は、地域の福祉活動や施設への配分金として有効に活用させていただきます。

目次

ボランティアフェスタの報告・・・P2

要援護者見守りSOSネットワーク家族交流会の開催報告ほか・・・P3

赤い羽根共同募金特集・・・P4～5

総合相談支援室からのお知らせほか・・・P6～7 インフォメーション・・・P8

回										
覧										

この広報紙は あなたのまちの幸せのために 赤い羽根共同募金 配分金の一部を活用しています。★広報紙をご入用の方はお気軽に 明石市社会福祉協議会まで★

「第9回 あかしボランティアフェスタ」 ～つながりの輪をひろげよう!!～ を開催しました!!

昨年の11月19日（土）、市立総合福祉センターにおいて、「第9回 あかしボランティアフェスタ」を開催しました。当日は雨風が心配されましたが、大きな影響はなく、1000人を超えるボランティアや地域の方々ととても賑わいました。



オープニング



赤い羽根共同募金



平成28年熊本地震義援金



バザーの様子①



バザーの様子②



車いす体験



舞台発表①



舞台発表②



子どもたちとともに



点字体験



あかはねちゃんとはばタン



明石庵

～要援護者見守りSOSネットワーク家族交流会を開催しました～

平成29年1月26日(木)、総合福祉センターにて、当会が運営する要援護者見守りSOSネットワーク事業に登録されている3家族にお集まりいただき、交流会を開催しました。

昨年度に引き続き、認知症の方を介護されているご家族から、日頃の思いや工夫されている点、悩みなどをお話いただき、情報交換を行うことができました。

参加者からは「もっと多くの家族が参加しやすい日程や場所を検討してみてもどうか。」というご意見をいただきました。次回は、参加しやすい環境づくりを整え、意義ある交流会にしたいと考えています。

交流会開催の間、ご本人は「たんぽぽケアサロン」で、スタッフと一緒に思い出話を花を咲かせながら笑顔で過ごされていました(「たんぽぽケアサロン」とは、毎週木曜日に認知症の高齢者がゆったりと過ごせる場所を提供している自主活動の場です)。



現在、「交通手段がないためにたんぽぽケアサロンに参加できない」という方が多数いらっしゃいます。そこで、ボランティアとして、自家用車で参加者の送迎をしていただける方を募集しています。ご協力いただける方は、地域福祉係までご連絡をお願いいたします。(活動日：毎週木曜日9:00～10:30、14:30～16:00)

～災害ボランティア事前登録者研修会を開催しました～

平成29年1月28日(土)、今年度も災害ボランティア事前登録者研修会を開催しました。昨年35名だった参加者が、今年は43名となりました。

研修では、熊本県や鳥取県で発生した地震直後に現地入りした職員から当時の様子を聞き、現地で即座に設置された災害ボランティアセンターの機能や役割について学習しました。

その後、被災者からボランティアニーズを聞き取る訓練を行いました。参加者は、被災者役と災害ボランティアセンターのスタッフ役、やり取りを観察する役と、3人1組になり、それぞれの立場で体験していただきました。これにより、災害時に起こりうる状況をイメージしてもらうことができました。

今後も、万が一の時に慌てることなく、災害ボランティアセンターの運営にご協力いただけるよう、災害時に活かせる研修の実施に取り組んでいきます。

災害ボランティアに興味のある方は、地域福祉係まで!



災害ボランティアの事前登録募集

いざという時に備えて、災害ボランティアの事前登録を受け付けております。

防災・減災に関する研修会を開催したり、災害支援のボランティア募集情報などを発信しています。登録に際して特別な資格は必要ありませんので、ぜひ登録してみませんか。

災害ボランティアって何をするの…?

主なボランティア活動の内容は以下のとおりです。

- | | |
|------------------|---------------|
| ①災害ボランティアセンターの運営 | ②避難所での活動支援 |
| ③被災者のための炊き出し | ④援助物資の整理、配分作業 |
| ⑤被災地域の清掃 | ⑥その他の応急対策活動 |



赤い羽根共同募金運動への

<平成28年度募金実績>

赤い羽根募金 : 16,053,548円
歳末たすけあい募金 : 2,352,465円

募金期間中（平成28年10月から12月）は、自治会・町内会をはじめ、民生児童委員、市内事業所など多くの皆さまにご協力をいただきました。

【主なご協力先】

- 戸別募金：376の自治会・町内会さまよりご協力をいただきました
- 大口募金：543の事業所等からご協力をいただきました
- 学校募金：市内19の小中養護学校の児童・生徒・保護者の皆さまよりご協力をいただきました
- 職域募金：120を超える官公署等からのご協力をいただきました
- 街頭募金：地区社会福祉協議会や民生児童委員の皆さまなどのご協力により街頭募金を実施し、多くの方にご協力をいただきました



<<様々な募金運動の様子>>

第1回あかし赤い羽根共同募金フェア

赤い羽根共同募金の更なる啓発と新たなつながりづくりを目的に『第1回あかし赤い羽根共同募金フェア』を開催しました！



学校募金の取り組み

市内19の小中養護学校で児童・生徒のみなさんを中心に学校募金に取り組んでいただきました！



市内各所での街頭募金活動

多くの皆さまのご協力のもと、16回の街頭募金活動に取り組んでいただきました。



ご協力ありがとうございます!



70周年ポスターも作成したよ!!



平成27年度（平成26年度の募金配分） の使いみちを紹介します。

高齢の方のために (4,378,970円)

- 誰でも気軽に無料で利用できる、貸出用車いすの拠点整備のために
- 福祉機器のリサイクルのために
- 地域の身近な居場所づくりを応援していくために など

障がいのある方のために (1,053,491円)

- 障がいのある方々の地域や仲間との交流を支えるために
- 身近な地域で気軽に相談できる体制を支えるために など

こどもたちのために (684,208円)

- 民間保育園の遊具などの整備のために
- 学校や地域で実施する福祉に関する学びを進めるために など

地域福祉活動の充実のために (6,243,739円)

- 地区社会福祉協議会の活動を支えるために
- ボランティア活動の裾野を広げるために
- 福祉に関する様々な情報を伝えていくために など

いざという時のために (746,592円)

- 災害に備えたネットワークづくりや資機材の整備のために

今年度（平成28年度）にご協力いただいた募金は、平成29年度に実施する様々な事業に配分させていただきます。

共同募金に関する取り組みについてこちらも是非ご覧ください!!
社会福祉法人兵庫県共同募金会 (<http://www.akaihane-hyogo.or.jp/>)



総合相談支援室からのお知らせ

4月1日から、地域包括支援センターが統合します

地域包括支援センターは、これまで東部地域（明石・西明石）を市社協が、また西部地域（大久保・魚住・二見）を市医師会が運営してきましたが、4月1日から、効率的・効果的な運営を行うため市社協が両拠点を運営することになりました。なお、担当する地域や所在地および連絡先についての変更はありません。

【主な業務】

- 要支援認定等を受けた方の予防プラン作成
- 保健・医療・福祉に関する様々な相談 など

【所在地及び連絡先】

■明石市社会福祉協議会地域包括支援センター（市東部（明石・西明石）にお住まいの方）

所在地：明石市貴崎1丁目5-13 総合福祉センター1F

☎：924-9113 FAX：925-2799

■明石市社会福祉協議会地域包括支援センター 西部事業所（市西部（大久保・魚住・二見）にお住まいの方）
（平成29年4月より名称が変更となります）

所在地：明石市大久保町八木743-33

☎：934-8986 FAX：934-8987

※受付時間：月～金曜（年末年始・祝日を除く）8：55～17：40

地域包括支援センターでは、認知症に関する専用の相談窓口を設置しています。ご相談、お問い合わせは下記までお願いします。

認知症総合相談窓口

所在地：明石市貴崎1丁目5-13 総合福祉センター1F

☎：926-2200

※受付時間：月～金曜（年末年始・祝日を除く）8：55～17：40

認知症サポーター養成講座を受けてみませんか!!

★「認知症サポーター養成講座」って？

認知症の正しい理解を深めるため、講師が市内各地に出向いて講座を開催！「認知症とは何か？」「認知症の人にどのように接すれば良いか？」などについて、グループワークを交えながらわかりやすく説明します。

- 内 容 「認知症とは？」「認知症の人への接し方」の説明、グループワーク等
- 時 間 1時間30分程度
- 対 象 認知症に関心のある方ならどなたでも
（自治会・高年クラブ・PTA・ボランティアグループ等）
※会場をご用意のうえ、10名以上でお申込みください
- 費 用 無料

講座修了者には、サポーターの証、オレンジリングを差し上げます。

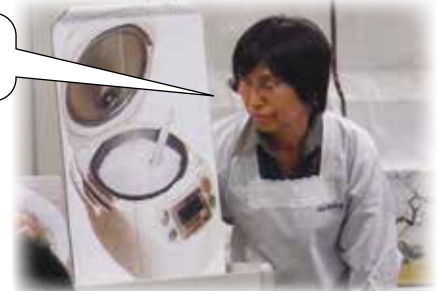
★「認知症サポーター」って何をするの？

「認知症サポーター養成講座」を受けた人が「認知症サポーター」です。特別に何かをするのではなく、認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者、それが認知症サポーターです。たとえば、友人や家族にその知識を伝えたり、認知症になった人や家族の気持ちを理解するように努めたり…できることにできる範囲で取り組むことが、地域の大きな支えとなります。



寸劇やグループワークを交えながら、わかりやすく説明します。

認知症の正しい知識、対応の仕方や相談窓口を伝えます。



お問い合わせは明石市社会福祉協議会地域包括支援センターまで
☎：924-9113 FAX：925-2799

市民後見人フォローUP研修

～明石市市民後見人(市民サポーター)養成フォローUP研修を開催しました～

平成29年2月18日(土)、明石市市民後見人養成フォローUP研修を開催し、16名の方に参加していただきました。今回の研修では、明石市の市民後見人に求められる役割や期待、市民後見人となった場合の後見実務について、法律職の先生からお話いただきました。**昨年の養成講座から引き続き、更に専門的な内容となりました。**今後も、地域福祉や権利擁護に携る幅広い支援の新たな担い手として活動して頂ける人材の発掘・養成を行っていきます。

■法律専門相談(要予約) 毎週木曜日13:30～15:30(第5週目は除く)

・司法書士相談: 第1木曜日 ・弁護士相談: 第2～4木曜日

【問合せ】後見支援センター ☎924-9151



ホームドア設置を求める署名を提出しました

駅のホームからの転落事故を防ぐため、市視覚障害者福祉協会、市身体障害者福祉協会など6団体でつくる連絡協議会によるホームドアの設置を求める署名が、昨年11月6日から実施されました。1万人を超える署名が、12月27日にJR西日本に提出されました。

当会のイベント等においても、多くの方からご署名をいただきました。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。当会としても、早期の設置が実現するよう引き続き協力していきます。



「ARTSHIP 明石2016」が開催されました

昨年12月7日(火)から11日(日)までの5日間、市立文化博物館でARTSHIP明石2016の作品展が開催され、約950名の皆さまが来場されました。

展示された170点の作品に込められた作者の想いを、来場された皆さまがそれぞれに感じ取っていただけたのではないのでしょうか。今回ご覧いただけなかった方は、今年の12月にも行う予定ですので、是非お越しください。



インフォメーション

車いすの貸出・福祉機器リサイクル

ご家庭で不用となった車いすや電動ベッド、シャワーいすなど、再利用可能な福祉機器がございましたらお譲りください。また、福祉機器が必要な方は、お気軽に在宅福祉係までご連絡ください。

車いすの貸出

当会では、在宅で介護を必要とする方の生活を支援するため、総合福祉センターとコミュニティセンターなどの地域の貸出場所で、「車いす」の無料貸出しを行っています。ぜひご利用ください。

貸出し場所	貸出期間
総合福祉センター	3ヶ月
地域の貸出場所	2週間

※地域の貸出場所（コミセンなど）は当会のホームページに掲載しています。
(<http://akashi-shakyo.jp>)



問合せ 在宅福祉係 ☎924-9105

受賞おめでとうございます!

- 兵庫県くすのき賞
 - *松が丘いき・いき会
- ひょうご県民ボランティア活動賞
 - *藤が丘フレンドリークラブ *江井島なでしこの会
 - *山手台とその周辺地域ボランティアコスモスの会
- 平成28年度秋季善行表彰
 - *上ノ丸たすけ合いひまわり会
- 明石市福祉功労表彰
 - *松が丘2丁目みどり会 *二見はまなす会 *かけはし



善意銀行

みなさまの善意に感謝します!

(平成28年9月1日~平成29年1月30日)

善意銀行とは?・・・皆様から寄せられた善意の金品を預託という形でお預かりし、福祉の増進を目的に社会へ還元しています。

金銭預託 (146,418円)

- *あかねが丘学園陶芸クラブ 様
- *望海コミュニティセンター 様
- *福林寺 様
- *ほか匿名多数

- *カットサロンソール 様
- *コスモスあかし 様
- *福富 祐子 様

物品預託 (日用雑貨等)

- *イオン明石 様

